様式第１号（第５条関係）

**罹災証明申請書**

（宛先）三豊市長

年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者  （世帯主） | 住所  電話番号 |
| （現在の連絡先）  電話番号 |
| 氏名 |

|  |  |
| --- | --- |
| 窓口に来られた方  （申請者と同じ場合は、記載不要） | 住所  電話番号 |
| 氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者との関係  ※代理人（申請者の同居家族以外の方）が申請する場合は、委任状が必要です。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被災住家の世帯構成員 | 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 性別 | 備考 |
|  | 世帯主 | 年　　月　　日 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 罹災原因 | 年　　月　　日の　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　による |

|  |  |
| --- | --- |
| 被災住家の所在地  （申請者と同じ場合は、記載不要） |  |

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のことをいいます。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

|  |  |
| --- | --- |
| 住家の被害 | * 浸水被害（□床上　□床下）　□その他の被害（以下に記入） |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 写真による被害区分の判定（※） | □希望する（写真を添付）  □希望しない |

※次の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能ですので、写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックしてください。

・地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合

・水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合

　　　・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合（「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない（一部損壊）」の六つの被害区分のうち、「準半壊に至らない（一部損壊）」の判定となります。

※添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。

※写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必要ありません。

（裏面）

|  |
| --- |
| 委任状  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日  （宛先）三豊市長  　　　代理人  　　　　　　　住所  　　　　　　　氏名  　　　　私は、上記代理人に、罹災証明書の交付申請及び受領に関する権限を委任します。    　　　委任者  住所  氏名 |